

ラブリーボーン (2009)

THE LOVELY BONES

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファンタジー サスペンス

製作国 アメリカ/イギリス/ニュージーランド

色彩 Color

時間 135分

初公開日 2010/01/29

公開情報 パラマウント

映倫 G

【解説】

アリス・シーボルドの同名ベストセラーを「ロード・オブ・ザ・リング」シリーズのピーター・ジャクソン監督が映画化した異色のファンタジー・ドラマ。わずか14歳で残忍なレイプ殺人犯の犠牲となり天国へと旅立った少女が、崩壊していく家族に魂を寄り添わせ、その再生を見守る中で自らも悲劇を乗り越えていく姿を、優しい眼差しでファンタジックかつサスペンスフルに綴る。出演は、14歳のヒロインに「つぐない」のシアーシャ・ローナン、その両親にマーク・ウォールバーグとレイチェル・ワイズ。また、「ターミナル」「Shall we Dance? シャル・ウィ・ダンス?」のスタンリー・トゥッチが憎々しい犯人を好演。

優しい両親とかわいい妹弟に囲まれ、楽しく幸せな毎日を送っていた14歳の少女、スージー・サーモン。初恋の予感に胸をときめかせていたある冬の日、彼女は近所の男に無慈悲に殺されてしまう。最初は自分が死んだことにも気づかなかったスージーだが、やがて天国の入り口に辿り着く。そんな中、犯人は警察の捜査を切り抜け、平然と日常生活を送っている。一方、愛する娘を失った家族は深い悲しみに暮れていた。やがて、父親は残された家族を顧みず犯人探しに妄執し、自責の念に苛まれていた母親はそんな夫に耐えられずに、ついに家を出てしまう。バラバラになっていく家族を、ただ見守ることしかできないスージーだったが…。

【クレジット】

監督	ピーター・ジャクソン	Peter Jackson
製作	キャロリン・カニンガム	Carolynne Cunningham
	フラン・ウォルシュ	Fran Walsh
	ピーター・ジャクソン	Peter Jackson
	エイメ・ペロンネ	Aimée Peyronnet
製作総指揮	スティーヴン・スピルバーグ	Steven Spielberg
	テッサ・ロス	Tessa Ross
	ケン・カミンス	Ken Kamins
	ジェームズ・ウィルソン	James Wilson
原作	アリス・シーボルド	Alice Sebold
脚本	フラン・ウォルシュ	Fran Walsh
	フィリッパ・ボウエン	Philippa Boyens

『ラブリーボーン』（アーティストハウス刊）

	ピーター・ジャクソン	Peter Jackson	
撮影	アンドリュー・レスニー	Andrew Lesnie	
プロダクションデザイン	ナオミ・ショーハン	Naomi Shohan	
衣装デザイン	ナンシー・スタイナー	Nancy Steiner	
編集	ジャベツ・オルセン	Jabez Olssen	
音楽	ブライアン・イーノ	Brian Eno	
出演	マーク・ウォールバーグ	Mark Wahlberg	ジャック・サーモン
	レイチェル・ワイズ	Rachel Weisz	アビゲイル・サーモン
	スーザン・サランドン	Susan Sarandon	リン
	スタンリー・トゥッチ	Stanley Tucci	ミスター・ハーヴィ
	マイケル・インペリオリ	Michael Imperioli	レン・フェナマン刑事
	シアーシャ・ローナン	Saoirse Ronan	スージー・サーモン
	ローズ・マクアイヴァー	Rose McIver	リンジー・サーモン
	クリスチャン・トーマス・アシュデイル	Christian Thomas Ashdale	バックリー・サーモン
	リース・リッチー	Reece Ritchie	レイ
	キャロリン・ダンド	Carolyn Dando	ルース
	ジェイク・アベル	Jake Abel	
	ニッキー・スーフー	Nikki SooHoo	
	トーマス・マッカーシー	Thomas McCarthy	
	アンドリュー・ジェームズ・アレン	Andrew James Allen	
	A J・ミシャルカ	AJ Michalka	
	アンナ・ジョージ	Anna George	
	ステファニア・オーウェン	Stefania Owen	
	スティンク・フィッシャー	Stink Fisher	